

流体式リターダ搭載車冷却水ホース交換推奨の件

首記の件、流体式リターダ搭載車のリターダ冷却回路に装備されている下図(赤)のラバーホースは、ゴム製品であるため使用経過に伴い劣化します。

当該ホース(下記の右下図のラバーホース部分(赤))を交換せずに長期間使用しますとホースが損傷し冷却水が漏れてエンジンのオーバーヒートが発生し故障の原因となる場合がありますので下記の内容の通り定期的な交換と、点検の励行をお願いいたします。

●対象機種 (流体式リターダ搭載車)

国内機種

SS-500SP、SS-500SPV、SL-600

SL-600II、SL-650R、SL700R

SL-600R、SL-800Ri、SL-750RFII

SL-850RF、SL-850RFII

海外機種

※ SR-700L、※SR-700LS、
仕様によりリターダレス仕様もあります

◆交換対象部品

流体式リターダ冷却回路に
装着されているラバーホース
(右図参照ください。)

◆作業内容

・定期交換

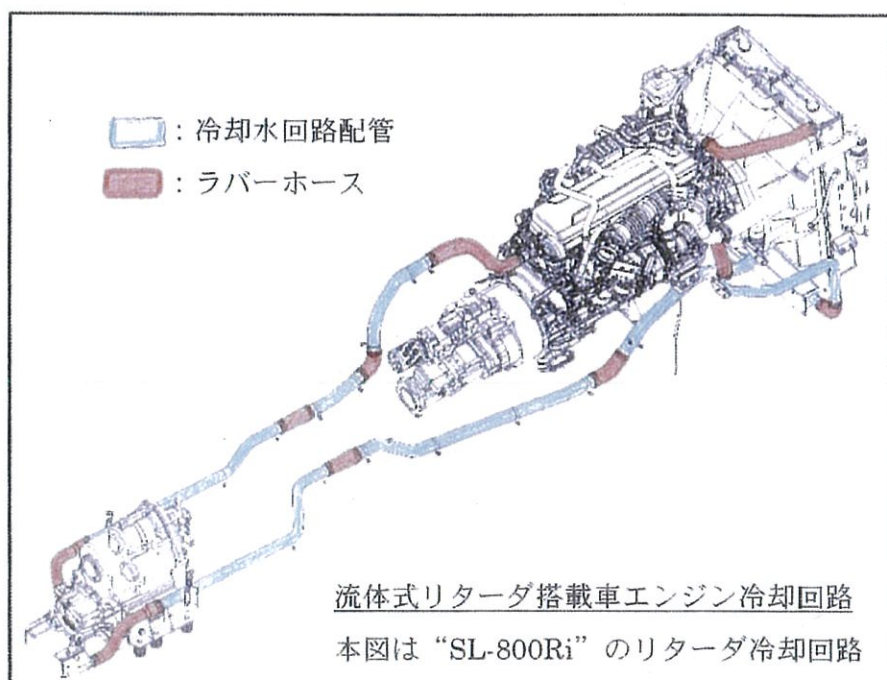
2年、または、20,000km 毎に交換 (流体式リターダ搭載車のエンジン冷却回路中のラバーホースが対象)

・点検項目

3か月毎に、以下の点検を実施

“水漏れ、ホースの損傷、ホースバンドの緩み”の状態確認

※冷却水は、取扱説明書に記載の期間での交換をお願いします。



※

交換する部品のご用命は、弊社指定サービス工場へお願いします

リターダ回路冷却ホースを交換する時に冷却水の交換時期に達している場合は同時に交換をして下さい
冷却水を交換時期に交換しないとラジエターの内部水管つまりなどが起きる可能性があります。

以上

様式 (S-068-01)